



あさひ野

あさひ野小学校だより
令和2年5月18日
第2号

〈育てたい子供像〉 夢いっぱいの子 知恵いっぱいの子 思いやりいっぱいの子

心のつながりを力に

校長 水島 祐司

年度当初、花で目を楽しませてくれた学校の桜は今、生命の力強さを感じさせる新緑の衣を身にまとい、我々に勇気を与えてくれています。

子供たちの声が学校から消えて1か月が経ちました。大型連休明けには、子供たちが戻ってきてくれることを期待していましたが、その夢も見えない敵に打ち砕かれてしまいました。安心・安全を最優先するためとは言え、家でじっと耐えている子供たちのことを思うと、やるせない思いはぬぐい切れません。

そんな中、学校にうれしい便りが届きました。図工の課題としていた「新聞タワーに挑戦！」に取り組んだ様子を写真付きで報告してくれたものでした。本校職員へのメッセージも添えられており、とても温かい気持ちになりました。



新学期が始まって早々に休校になって以来、顔を合わすことすら叶わない中で、子供と本校職員との心がしっかりつながっていることを実感することができ、胸が熱くなりました。

と同時に、塞ぎ込みがちになる今、この苦境を乗り越えるための一番の力になるのは「心のつながり」であることを子供たちから教えられたように感じました。

本校の子供たちとはもちろん、保護者の皆様、そして地域の皆様ともこれまで以上に心を通わせ、支え合い、分かち合いながら、この未曾有の危機を乗り越えていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。





保護者の皆様へのお願い

今年度のアクションプランを策定しました

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休校が続く中ではありますが、子供たちが基本的な生活習慣や学習習慣、健康習慣を身に付けられるよう、知・徳・体の3つのアクションプランについて取り組みたいと考えています。特に今年度は、家庭学習や感染症予防のための生活が大切になっていることを踏まえた目標を立てました。これまでも増してご家庭の協力なしでは、目標を達成することは難しいです。ぜひ、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

家庭学習の充実	「目当ての時間や内容で家庭学習に取り組んだ」の自己評価で、B評価以上の児童が90%以上になるようにする。
相手も自分も大切にする 言葉や行動	「相手の気持ちを考えた言葉づかいや行動をしている」の自己評価で、B評価以上の児童が90%以上になるようにする。
健康な生活	「手洗い、うがいをする」「早寝・早起きをして、朝ご飯を食べる」「適度な運動をする」の自己評価で、B評価以上の児童が90%以上になるようにする。

あさひ まめなけ応援メッセージ

朝日町の小中学校では、臨時休校中の友達を励ますメッセージを書き、メッセージボードを作成しました。友達も自分も少しでも明るい気持ちで元気に過ごすことができるようにと願いを込めて作りました。メッセージボードには、一人一人の子供たちの思いが込められています。休校中でもあさひ野小学校の子供たちの心はしっかりつながっています。もう少しの間、家庭で過ごす時間を大切にしながら、学校再開の日を楽しみに待ちましょう。学校に子供たちの明るい声が響き渡る日を準備を整えながら待ちます。



学校環境を整備しています

きれいに咲き誇っていたチューリップも咲き終わり、学校花壇には、次の花苗を植える準備をしています。また、色とりどりの花々にでぎやかになることを楽しみにしています。児童玄関も子供を迎える準備をしています。

